



さ 小 鹿



飛躍の年に

校長 新井 一也

令和8年が明けました。新年おめでとうございます。旧年中は本校へのご支援・ご協力、誠にありがとうございました。本年もよろしくお願い申し上げます。1月は新しい年の始まりとともに、一年のまとめをする最終学期に入ります。1・2年生は今の学年をしっかりと締めくくり、上級生に進級するための自覚をもって今年度の総仕上げをしてください。3年生は中学校三年間で学んだ力を最大限に発揮するときが近づいてきました。進路実現に向け、健康管理に十分留意しながらベストを尽くしてください。

さて、今年の干支は午(うま)です。馬が広い草原を颯爽と駆け抜け、高い障害物を軽やかに飛び越える姿は見る者に大きな勇気と希望を与えてくれます。新しい一年を『飛躍の年』にしたいと願うところです。

馬が時速60キロを超える猛スピードで走ったり、高さ1メートル以上の柵を飛び越えたりできるのには理由があります。それは、馬の脚が非常に強靱で着地の衝撃に耐えられる基礎ができているからです。もし足元の筋肉や骨が弱ければ、着地の瞬間に大きな怪我をしてしまい、二度と走ることはできないでしょう。これは、私たちの学習や生活にも全く同じことが言えます。中学生になると学習内容はより難しくなり、部活動でもさらに高度な技術が求められます。早く結果を出したい、もっと強くなりたいと焦る気持ちも出てくるでしょう。しかし、そんな時こそ思い出して欲しいのが基礎基本の大切さです。本校の生徒は非認知能力の向上によって何事にも粘り強く取り組み、着実に基礎基本を習得してきています。計算問題を地道に解くこと、英単語を一つ一つ根気よく覚えること、部活動で基礎練習を繰り返すことなど、地味で退屈に感じるかもしれませんが、この地道な積み重ねこそが馬にとっての強靱な脚力となります。

基礎がぐらついている状態では、どんなに高い目標を掲げても途中で行き詰まってしまいます。逆に、一度しっかりとした基礎を築いてしまえば、そこから先は馬が加速するように、驚くほどの速さで成長していくことができるのです。もし「なかなか成果が出ない」と足踏みをしているように感じているなら、それは高く跳ぶための助走期間であり、地面を強く蹴るための溜めの時期と捉えることが大切です。

午年の今年、まずは自分の足元を見つめ直し、一步一步を確かなものにしていきましょう。その粘り強い歩みが、やがて想像もしなかった高みへと連れて行ってくれるはずです。生徒一人一人の力強い飛躍を小鹿野中学校教職員一同、全力で応援します。



郷土学習 11月5日(水)・12日(水)・26日(水)・12月10日(水)・17日(木)

2学年の総合的な学習の時間では、「郷土学習」をテーマに学習を行いました。森林、歌舞伎、自然・文化、文学と4つの講座において、小鹿野町の誇る文化に親しみ、実際に体験や学びを行いました。

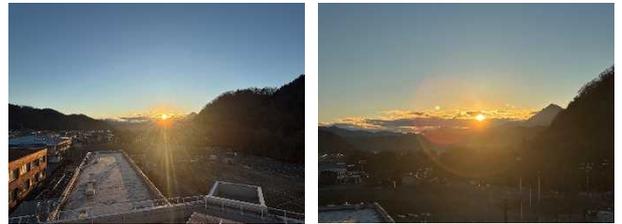
森林では、もみじ講座や図鑑作成、歌舞伎では、役者や三味線、太鼓等の体験、自然・文化と文学は、札所32番法性寺や般若の丘を見学しました。

生徒にとって、ふるさとである小鹿野町について学び、触れる機会を通して、より一層、郷土愛を深める機会となりました。お世話になった講師の皆様、ご指導ありがとうございました。



**全国中学生人権作文コンテスト埼玉大会
秩父人権擁護委員協議会地区予選**

地区予選優秀賞 2年:今井さん



秩父地区社会科展覧会 10月11日(土)・12日(日)

【令和8年 元日 初日の出】

秩父地区社会科展覧会が秩父市立図書館で開催され、本校からも素晴らしい作品が出展されました。以下に結果を紹介します。

【鹿中ブログ公開中】

特選 1年:新井さん
入選 3年:小林さん 2年:新井さん 1年:田島さん

生徒の活動や取組を紹介しています。ぜひご覧ください！



1月の予定

スクールカウンセラー来校日 1/13・27(火)

日	曜	学校行事	日	曜	学校行事
1	木	元日(祝日)	20	火	あいさつ運動
7	水	冬季休業日終了			秩父地区3高校訪問(1年・弁当持参)
8	木	3学期始業式 給食なし	21	水	生徒朝会 鹿中見守り隊下校見守り
9	金	実力テスト(全学年) 給食開始			租税教室(3年)
13	火	あいさつ運動	22	木	部活動休業日
14	水	防災訓練 身体測定	23	金	ふれあい講演会
15	木	部活動休業日 ふれあいデー			1,2年生授業参観・保護者会
16	金	生徒委員会	27	火	あいさつ運動
17	土	中学生未来塾	29	木	部活動休業日

【寄付のご紹介】

株式会社秩父富士様より、図書カードを御寄贈いただきました。毎年、図書室の蔵書購入に使わせていただいております。今年度もありがとうございました。